

交野市教委ニュース

第163号（令和4年9月7日発行）

小中一貫教育の取組みを進めています～夏～

交野市の各学園（各中学校区）では、夏季休業期間等を利用し、それぞれに教職員研修や会議等を行い、小中一貫教育に関する学びと取組みの充実を図りました。これまでに出てきた課題と成果を共有し、進捗状況を確認しながら、児童・生徒の実態に応じた取組みを進めています。今後も各学園（中学校区）における中学校卒業時の「めざす子ども像」を共有し、発達段階に応じた学びの充実と9年間の円滑なつながりをめざします。

交野みらい学園（交野みらい小学校・第一中学校）

各テーマに分かれて、児童・生徒の発達段階に応じた学習環境の整備について話し合いをしました。



たなばた学園（郡津小学校・倉治小学校・第二中学校）



学園のめざす小中一貫教育のビジョンをワークショップを交えてふり返り、改めて話し合うことで、取組みの充実をめざしました。

星のまち学園（星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校・第三中学校）

「社会に開かれた教育課程の実現に向けて」をテーマに、京都光華女子大学の西准教授にご講演いただきました。



天の川学園（岩船小学校・藤が尾小学校・私市小学校・第四中学校）



各部会に分かれて、各校の取組みの進捗状況等を確認し、11月の天の川学園公開授業について話し合いました。